

## 第 58 回町村議会議長全国大会 赤松広隆衆議院副議長祝辞

本日、第 58 回町村議会議長全国大会が開催されるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まずはじめに、相次ぐ豪雨や火山噴火などの自然災害により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた方々にお見舞いを申し上げます。この間、現地において救助、復旧活動にあられた地方自治体の皆さま方のご尽力に深く感謝申し上げます。

また、日頃より地方自治の健全な発展と住民生活の向上にご努力をいただいている町村議会議長の皆さまの労を多としたいと存じます。

国から地方への権限委譲が進み、地方行政の裁量が増すにつれ、地方自治体の役割は一段と大きくなっており、特に政策立案や行政執行の監視を担う地方議会の役割はますます重要になっております。一方で、我が国における地方の過疎化や少子高齢化は、地方自治体の運営、特に産業基盤が脆弱な町村においては、財政面に深刻な影響を与えております。こうした中で、福祉や医療、教育、環境対策など、住民一人ひとりの生活に直結する多くの課題に対処し、地域の活力を維持していくため不断の努力を続けられている皆さまに、心より敬意を表します。

現在開かれている臨時国会では、皆さまにも関係が深い地方に関連する幾つかの法案が審議をされています。人口減少の克服と東京圏への一極集中の是正を図り、国民が各地域で安心して豊かに暮らせる社会を実現するためには、国会において真摯に議論を深めるとともに、早急に対策を整え、対応することが重要です。

衆議院といたしましても、住民に最も身近な自治体である町村が主体的に魅力ある町づくり、村づくりを行うことができるよう、引き続き取り組んでまいり所存です。

最後に、本大会のご成功と皆さまの一層のご活躍をお祈りして、挨拶といたします。

平成 26 年 11 月 12 日

衆議院副議長 赤松 広隆